

TOEFL メールマガジン VOL.104

February 2012

達セミに学ぶ 英語学習のヒント

▶ [バックナンバーはこちら](#)

英語教師による英語教師のための情報シェアの場「達人セミナー」通称「達セミ」をご存知ですか。毎週のように自発的かつボランティアで全国各地にて開催され、それぞれの授業方法を公開しシェアしています。基本的には中学・高校の教師の方々を中心ですが、その授業には英語を楽しく学ぶヒントがたくさん隠されています。その中から毎月1名の先生にレポートしていただきます。

今回のヒントはこれ：

「映画で英語学習」



福島県双葉町立双葉中学校
埼玉県加須市立騎西中学校
松本涼一 先生

1 「映画で英語」との出会い

私が初めて「映画で英語」に出会ったのは、中学生のときです。ビデオに録画した「Stand by Me」（名画です）を見ているときに、ふとリモコンの二重音声ボタンを押してしまいました。すると今まで日本語吹き替えであった映画が、急に英語音声になって驚きました。生の英語を聞く機会がほとんどない田舎の中学生にとって、英語で映画を見ることは何となく背伸びをした感じで、その後何度も英語音声で見たのを覚えています。

2 DVDで英語学習

現在はビデオではなくDVD（またはBlu-ray Disc）の時代となりました。ビデオと違い、DVDには音声や字幕の切り替え機能がありますので、「映画で英語」学習には最適の教材となります。私が普段行っている、DVDを活用した英語学習の手順は以下のようになります。

1) 英語音声、日本語字幕で視聴する。

まずは日本語字幕を見ながら内容を確認しましょう。

2) 英語音声、英語字幕で視聴する。

内容がわかったら、どんな英語が話されているか、英語字幕で確認します。字幕を見ながらシャドウイング（音声を聞いてすぐに声に出す練習）に挑戦するのも良いです。

今月号の更新ページメニュー

▶ 今月の目次

TOEFL iBT情報

▶ TOEFL iBT体験レポート

教育関係者向け情報

▶ ユーザーの声

▶ イベントレポート

読み物

▶ For Lifelong English

▶ 俳句で一息 Haiku Time

留学／英語学習情報

▶ 達セミに学ぶ英語学習のヒント

▶ 留学経験者インタビュー

▶ My Phrase My Word

公式サイトへ

▶ TOEFLテストトップページ

▶ TOEFLテスト教材ショップ

▶ TOEFL ITP テスト

▶ Criterion

WEBマガジンへ

WEB MAGAZINE



英語で実践！

世界約 30 か国で
海外短期ボランティア

3) 英語音声、日本語字幕で視聴する。

内容がわかり、どんな英語が使われているかわかったら、再度日本語字幕にしてみましょう。日本語字幕をぱっと見て、英語で言えるセリフは英語で言ってみます。例えば、「ありがとう」→“Thank you.”からでもいいでしょう。画面を見ながら、俳優達の演技に注視し、ぴたっと同じタイミングでセリフを言えたときは、まるでハリウッドスターになったような気分です。

3 ジブリで英語学習

スタジオジブリの作品は子どもに人気があります。ジブリ作品のDVDには英語音声や日本語字幕がついているものがあります。小さい頃から何度もテレビで見て、内容がよくわかっているこれらの作品を英語音声で視聴すると、案外すんなりと頭に入ってくることに気づきます。

例えば、「となりのトトロ」の冒頭で、お父さんが畑仕事をしている人に、“Sorry to bother you.”「手間をとらせてすみませんが」と言っていますが、これは日常会話でよく使う表現です。私はトトロでこの表現を覚え、同僚のALTに何かお願いをするときにはいつもこれを使っています。

4 予告編で英語学習

インターネット上には、trailerと呼ばれる映画の予告編がたくさんあり、無料で見ることができます。どれも2,3分の長さで、その映画の一番面白いところを見ることができますのでお得です。アップル社のHPでは、様々な予告編を探することができます。(<http://trailers.apple.com/trailers/>)

私はALTにスクリプトを書き出してもらって、授業でディクテーションの教材にしています。

みなさんも、洋画で、邦画で、予告編で、英語学習してみませんか。

松本涼一先生によるTOEFLメールマガジン63号「教わったようには教えるな | 達セミに学べ」の寄稿文については [こちら](#)

▲このページのトップへ戻る▲

TOEFLテスト日本事務局
<https://www.etsjapan.jp/>

| [プライバシーポリシー](#) | [お問合せ](#) |

上記は掲載時の情報です。予めご了承ください。最新情報は関連のウェブページよりご確認ください。

(c) ETS Japan, All Rights Reserved.